

# 美術科

3 年 【35時間】

3 年 【35時間】		
目標	<p><b>【学習の目標】</b> 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方や考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる力を育てる。  <b>「知識及び技能」</b> 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。  <b>「思考力・判断力・表現力等」</b> 造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。  <b>「学びに向かう力、人間性等」</b> 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>	
学期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	<p><b>鑑賞「あの日を忘れない」(ゲルニカ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品を鑑賞し感じたことを話し合おう</li> <li>作者の心情や意図や工夫について考えよう</li> </ul> <p><b>遠近法基礎「透視図法を書いてみよう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠近法の知識を身につけよう</li> <li>作図を学び表現しよう</li> </ul> <p><b>13時間 二点透視図法「立体のイメージを平面に」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>風景やイメージを形や色で表現しよう</li> <li>遠近法の特性を生かして構成しよう</li> <li>互いの作品を鑑賞しあい話し合おう</li> </ul>	<p>【知技】形や色の効果や構図などをもとに全体のイメージを理解している。</p> <p>【思判表】作者の伝えたいことや意図や工夫についての見方や感じ方を深めている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【知技】線遠近法(一点透視図法や二点透視図法)の種類や書き方を理解し作図する。</p> <p>【思判表】作図を学び、絵やデザインを取り入れ表現構想を練っている。</p> <p>【知技】二点透視図法の特性を生かし、意図に応じて創造的に表している。</p> <p>【思判表】形や色の効果を考え創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
2	<p><b>ポスター表現「その一枚が人を動かす」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝えるための工夫や構成について考えよう</li> <li>形や色や字や構成を考えて描こう</li> <li>互いの作品を鑑賞しあい話し合おう</li> </ul> <p><b>着色・色面構成「色の遠近法」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のイメージを表現するには</li> <li>色彩遠近法の特性から色面を構成しよう</li> <li>互いの作品を鑑賞しあい話し合おう</li> </ul> <p><b>13時間 「自分へ贈る卒業記念品」(ライトスクラッチ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクリル板やニードルの特性を生かして造ろう</li> <li>材料や用具の特性を生かし創造的に表そう</li> <li>互いの作品を鑑賞しあい話し合おう</li> </ul>	<p>【知技】絵の具の特性を身につけ、意図に応じて創造的に表している。</p> <p>【思判表】伝え方、形や色や文字の効果など、総合的に考えて構想を練っている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【知技】遠近法による色彩遠近法に関する知識や要素を理解し意図に応じて工夫して表している。</p> <p>【思判表】材料をもとに創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら楽しく学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【知技】材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて創造的に表している。</p> <p>【思判表】自分の内面をもとに構成などを総合的に考えて表現構想を練っている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
3	<p><b>鑑賞・箸制作「日本の伝統工芸」(螺鈿や堆朱など)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品を鑑賞し感じたことを話し合おう</li> <li>作者の心情や意図や工夫について考えよう</li> </ul> <p><b>9時間 共同制作「仲間との交流の中から」(掲示物)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>班で意見を出し合って表現を考えよう</li> <li>コミュニケーションをとりながら作品を造ろう</li> <li>互いの作品を鑑賞しあい話し合おう</li> </ul>	<p>【知技】形や色の効果や構図などをもとに全体のイメージを理解している。</p> <p>【知技】学びから箸制作につなげ、特性を生かし、意図に応じて創造的に表している。</p> <p>【思判表】伝統工芸の伝えたいことや意図や工夫についての見方や感じ方を深めている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【知技】ペン色画用紙などの特性を生かし、意図に応じて創造的に表している。</p> <p>【思判表】複数人の紙面の配置などの効果を考え創造的な工夫をし、心豊かに表現構想を練っている。</p> <p>【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

|

|

|